

生ごみ処理補助事業

[597]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0102	実施計画
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	発生抑制の推進	担当	市民生活部 環境課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民 生ごみ堆肥化等に取り組む市民活動団体	生ごみ処理機等購入に対する補助 尾張旭市生ごみ処理機等購入補助金交付要綱に基づき、生ごみ堆肥化容器、生ごみ発酵用密閉容器、電動生ごみ処理機を購入した市民に、購入金額の半分(限度額あり)を補助する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	生ごみ堆肥化等への支援 市内のボランティア団体(2団体)に、生ごみ堆肥化に関する業務を委託する。 【主な業務内容】 ・市内保育園における給食の調理くずの堆肥化と、園児との菜園を通じた共同農作業及び食育支援(保育課との協働事業) ・市民向け生ごみ減量講習会
	市民との協働により、生ごみを減らすための取り組みが幅広く行われている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 補助件数	件	30	33	80	38
	B PRの種類数	種類	5	5	4	4
成果指標	C 生ごみを出さないように、また減らすように工夫をしている市民の割合	%	74.3	76.5	40	-
	D					
事業費 計			608	641	620	615
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	608	641	620

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	(状況) R2まちづくりアンケート未実施のため、数値未取得。
--------	---	--------------------------------

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
補助金交付申請が当初見込みを上回り、上半期で予算上限に達した。			

資源ごみ等処理事業

[598]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0202	実施計画	対象
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	資源化の推進	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>市民 市民が排出する資源ごみ 収集運搬・処理業者</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>資源ごみが適切に収集、中間処理(分別、圧縮、梱包等)され、リサイクルが進められている。</p>	<p>市で収集する資源ごみの種類 空きびん、空きかん、ペットボトル、紙パック、乾電池、プラスチック製容器包装、古紙、古着類、スプレー缶類、小型家電、小型充電式電池</p> <p>資源ごみの回収 <地域集積所> ・空きかん、空きびん、古紙、古着類：月2回 ・プラスチック製容器包装：週1回 ・スプレー缶類：月1回</p> <p><拠点回収(市役所、公民館、集会所等)> ペットボトル、紙パック、乾電池 <主要公共施設(回収ボックス)> 小型家電、小型充電式電池 <リサイクル広場> 上記資源ごみのほか、食用廃油、白色トレイ、白色発泡スチロール、エコキャップ、スプレー缶、カセットボンベの持ち込み可</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 資源ごみの分別数	種	9	11	10	11	
	B						
成果指標	C 資源回収量(市収集分)	t	2,657	2,656	3,300	2,652	
	D 資源化率	%	27.5	26.3	26.9	24.7	
事業費 計			63,796	66,233	69,242	72,740	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		21,184	20,461	17,474	12,873
		オ 一般		42,612	45,772	51,768	59,867

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況) R元実績と比較し、資源回収量(市収集分)は4t、資源化率は1.6ポイント減少している。 (原因) 古紙の回収量が大きく減っている。近年、新聞や書籍離れによる紙類の流通量の減少が影響している。</p>
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	令和3年度からの、かん・びんの収集・運搬業務の民間委託化に向けた準備を進めます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	令和3年度からの、かん・びんの収集・運搬業務の民間委託化に向けた準備を進めた。		

資源ごみ回収団体活動奨励事業

[601]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0203	実施計画
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	資源化の推進	担当	市民生活部 環境課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民 回収活動団体 回収業者	市民で組織する営利を目的としない団体(子ども会、自治会等)が資源ごみを回収した量に応じて、市が奨励金を交付する。 回収品目 新聞紙・チラシ、雑誌、雑がみ、段ボール、アルミ缶、スチール缶、空きビン、古着・布類、牛乳パック
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	奨励金の額 資源ごみ1kgにつき3円(自主回収の場合は4円) 交付要件 ・資源回収団体として事前登録した団体が回収した資源ごみを、資源回収業者として登録した業者が回収する。 ・環境保全活動、地域貢献活動を実施する。
	団体回収を奨励することにより、資源ごみの回収量(率)が高まっている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 奨励金支給額	千円	7,933	7,365	9,500	6,549
	B 資源ごみ回収活動登録団体数	団体		77	77	75
	C 資源ごみ回収量	kg	2,631,752	2,442,703	2,849,000	2,172,034
	D 資源ごみ回収量に占める団体回収率	%	50.2	47.9	50	45.0
事業費 計			7,933	7,365	8,000	6,550
成果・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		7,933	7,365	8,000

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり	(状況) H31実績と比べ、回収量は11.1%減少、資源ごみ回収量に占める団体回収率は2.9ポイント減少している。 (原因) 全国的な傾向として古紙の回収量、消費量いずれも減少しており、売却単価の下落にも歯止めがかからない。本市においては、資源回収の活動をやめる子ども会が増加し、今後も厳しい状況が見込まれる。
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	雑がみを資源ごみとして分別するよう市民周知を推進します。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
雑がみを資源ごみとして分別するよう広報、ごみの出し方、さんあ～る等で市民周知を行いました。			

塵芥収集事業

[602]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0401	実施計画
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	04	ごみ収集処理体制の整備	担当	市民生活部 環境課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民 市の収集員 ごみ収集事業者	尾張旭市一般廃棄物処理計画に基づき、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ及び資源ごみの収集・運搬を行う。 収集運搬 ・収集員等による市直営 ・民間事業者への業務委託(可燃ごみは市域の約7割、不燃ごみ、粗大ごみ、スプレー缶、古紙・古着及びプラスチック製容器包装は市内全域)処理 ・可燃、不燃、粗大ごみ 晴丘センター ・資源ごみ 中間処理場
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
市内で出されるごみが適正に収集・運搬されている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 不適ごみ対応件数 (連絡により職員で回収した不適ごみの件数)	件	271	288	440	278	
	B 粗大ごみ予約受付個数(26年度より指標変更) 予約受付業者報告より集計	個	9,090	9,381	9,000	12,021	
成果指標	C 市で収集しているごみの量	トン	17,041	17,397	17,112	17,737	
	D						
事業費 計			137,844	139,847	122,964	122,407	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		7,569	7,887	8,052	9,998
		オ 一般		130,275	131,960	114,912	112,409

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 令和元年度実績と比較し、市で収集するごみの量は340t増加(悪化)した。</p> <p>(原因) ごみの量はほぼ横ばいで、市民、事業者との連携のもと、適切に分別され排出されているが、新型コロナウイルス感染症によるステイホームの影響などで増加したものである。</p>
--------	---	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

尾張東部衛生組合負担金

[604]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0403	実施計画	対象
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	04	ごみ収集処理体制の整備	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張東部衛生組合 瀬戸市 長久手市	尾張東部衛生組合の概要 瀬戸市、尾張旭市、長久手市で組織された一部事務組合で、廃棄物処理施設の建設及び維持管理並びにこれらに附帯する事務、北丘スポーツ公園の維持管理に関する事務を共同処理している。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	市の業務 組合の運営にかかる負担金を支弁するほか、各種連絡調整や会議への出席等を行う。 ・組合議会 年4回 ・副市長会議・課長会議 年3回 ・その他実務担当者による広域化検討など
	負担金支出等により、尾張東部衛生組合の廃棄物処理施設が適切に維持管理されている	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 負担金額	千円	276,996	268,825	378,527	307,586
	B 尾張東部衛生組合へのごみの搬入量	t		20,858	18,014	20,743
成果指標	C					
	D					
事業費 計			276,996	268,825	335,942	307,586
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		276,996	268,825	335,942

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】	未設定	

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

清掃車両維持管理事業

[606]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0404	実施計画
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	簡易評価	総合戦略
基本事業	04	ごみ収集処理体制の整備	担当	市民生活部 環境課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民 清掃車両	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在12台の車両(ディーゼル車11台・ガソリン車1台)で収集作業を行っており、車検や修繕を行い、これらの維持管理を行う。 車検時期の管理方法 車両内の運転席に車検更新時期を明記したラベルを貼付 事務所及び労務職員詰所の壁面に「清掃車両車検整備日程表」を掲出 労務職員の運転免許証の確認も毎月行う。 ・清掃車両の買換購入については、走行距離や収集作業員の安全性を考慮し、10年経過、10万Kmを基準とし、老朽化の程度を勘案し判断する。 また、策定したごみ収集運搬体制の将来計画に基づき、直営と民間委託の状況を踏まえ計画的に車両の更新及び減車を行う。また、購入する際には環境負荷が少なく燃費効率に優れた環境対応型車両を購入する。 平成30年度：ダンプ(16号車) 廃車 令和元年度：ダンプ(16号車) 売却予定 令和3年度：ロングトラック2台(12号車・13号車) 廃車予定
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集運搬体制に併せた適切な車両台数を保有し車両の維持管理経費が削減されている。 ・保有する清掃車両が常に正常かつ安全に走行できるよう適切に管理されている。 		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 清掃車両の維持管理台数	台	12	12	12	12
	B 清掃車両の修理件数(車検整備含む)	件	45	41	28	41
成果指標	C					
	D					
事業費 計			7,862	7,094	7,414	6,736
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		7,862	7,094	7,414

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	成果指標なし。(中間見直しで削除されている。)
--------	--	-------------------------

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

環境事業センター維持管理事業

[607]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0405	実施計画	
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	ごみ収集処理体制の整備	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	環境事業センター	<p><環境事業センター> 事務所(事務室・食堂・会議室等)、再利用品庫(リサイクル広場)、駐車場(公用車・来場者)、労務職員詰所、倉庫等</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>環境事業センター及び施設内で運営しているリサイクル広場を、良好な状態で機能させるために、センターの備品・施設の維持管理に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターの閉庁日及び夜間の警備を業務委託している。 ・センターの定期清掃・軽清掃・ガラス清掃を業務委託している。 ・センター事務所棟の床を清掃するため、モップを借上げている。 ・備品や施設に不備がある時は、修繕している。
	環境事業センターの運営に支障の無いよう、また施設来場者に不快な印象を与えないよう、施設が常に良好な状態に保たれている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 維持管理委託件数(借上含む)	件	6	6	6	8
	B 修繕件数	件	4	5	5	1
	C 施設維持管理上の重大な不具合・トラブル件数	件	0	0	0	0
成果指標	D					
事業費 計			2,971	3,032	5,460	3,546
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		2,971	3,032	5,460

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況) 成果指標については、令和元年度、2年度実績ともに0件である。 (原因) 職員による適切な維持管理に必要な修繕や警備保障委託、消防設備保守点検、清掃委託等を行っており、重大な不都合やトラブルが発生しなかった。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

環境事業センター等移転整備事業

[1328]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0407	実施計画	
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	04	ごみ収集処理体制の整備	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	環境事業センター リサイクル広場	<環境事業センター> ・外構工事を別途発注する(R2.3.16工事完了)。 ・工事完了後、移転する。 <リサイクル広場> ・建物はリース契約とし、外構工事などを別途行う。 ・移転時期は令和3年3月予定。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
環境事業センター及びリサイクル広場が建設され、移転が完了している。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 移転整備工事件数	件		1	3	3
	B 移転整備工事の進捗率	%		25	100	100
成果指標	C					
	D					
事業費 計		千円		3,735	20,563	25,470
財源内訳			ア 国			
			イ 県			
			ウ 地方債			
			エ その他		13,000	
		オ 一般		3,735	7,563	25,470

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	(状況) 環境事業センター及びリサイクル広場に関する移転整備工事は、すべて終わり、進捗率は100%となった。
--------	--	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

リサイクル広場運営事業

[612]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0902	実施計画	
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	利用者 障害者就労施設 シルバー人材センター	家庭から出た資源ごみの拠点回収場所として、市役所南側に開設(令和3年3月に移転) 開設時間 年末年始を除く午前9時~午後4時 開設場所 東大道町原田2490-7 持ち込める資源ごみ 古紙、紙パック、空きかん、空きびん、プラスチック製容器包装、ペットボトル、古着類、小型家電、乾電池、充電式電池、白色トレイ・発泡スチロール、スプレー缶、カセットボンベ、食用油 リユース品の引取りと譲受け ベビーカー、チャイルドシート おもちゃ病院 年2回実施予定
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	資源ごみの分別回収が適正に行われ、リサイクルが進められている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 開設日数	日	360	361	360	318	
	B						
成果指標	C リサイクルひろばにおけるリサイクル・リユース件数	件	37,145	30,183	35,000	13,356	
	D リサイクルひろばに持ち込まれた資源ごみ量(R02まで)	kg	466,343	506,765	460,000	339,940	
事業費 計			7,028	7,388	6,015	5,457	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	7,028	7,388	6,015	5,457

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)リサイクル件数は、令和元年度から55.7%の低下、資源ごみの回収量は、32.9%の低下となっている。</p> <p>(原因)新型コロナウイルス感染症対策のため、長期間の閉鎖やリユース品の受け取りを行わなかったこと、また、移転に伴う開設準備期間の閉鎖が原因で、リサイクル・リユース件数の大幅な減少、及び資源ごみ量の低下となった。</p>
--------	--	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

一般廃棄物処理基本計画推進事業

[1218]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0903	実施計画
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 環境課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	一般廃棄物処理計画 廃棄物減量等推進審議会 循環型社会推進会議	<p>計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項の規定により、市町村は一般廃棄物処理計画(基本計画、実施計画)を定めることが義務付けられている。 ・基本計画では3つの基本方針、11の基本施策、44の具体的な取り組みを掲げており、それらに基づきごみの適正処理を進めている。 ・年度ごとに策定する実施計画では、年間ごみ排出量の見込みやごみ減量施策、ごみの収集・運搬・処理計画などについて公表している。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>計画の推進体制</p> <p>市民や有識者等で構成される「廃棄物減量等推進審議会」と「循環型社会推進会議」との協働により、ごみの適正処理に向けた取り組みの推進及び計画の進行管理を行う。</p>
	一般廃棄物処理計画を定め、その計画に沿った事業が円滑に進められている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 市民への情報提供の回数	回	1	1	1	1	
	B 廃棄物処理に対する取り組み項目数	個	43	44	41	44	
成果指標	C 一般廃棄物処理基本計画目標達成率	%		0	0	0	
	D						
事業費 計			481	192	336	90	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		481	192	336	90

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況)令和元年度に基本計画中間見直し版を策定し、平成30年度の現状値を踏まえ、令和5年度の数値目標を再設定した。最終年次まで達成率は算出できないため0%となるが、目標達成に向けて各種取り組みを進める。</p>
--------	--	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	次期ごみ処理基本計画の策定準備を進めます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	次期ごみ処理基本計画の策定準備に着手した。		

クリーンシティ推進事業

[596]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	51-0904	実施計画	
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民 市内小学校4年生 市内保育園年長児	ポスター、標語等の募集 ごみの減量及びリサイクルの啓発事業として、市内小学校4年生を対象にポスター及び標語を募集する。 市長賞・市議会議長賞・市教育委員会教育長賞ほか入賞作品を選び、優秀作品を市役所ロビー等に展示し啓発する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	＜スケジュール＞ 7月 作品募集の通知(各小学校宛) 10月 作品の募集締め切り・審査 12月～1月 表彰、作品展示
	ごみの減量、リサイクル等について子どもたちの関心を高めるとともに、作品を展示することにより市民に啓発する。	親子リサイクル教室 親子連れを対象とした料理教室、ごみリサイクル施設見学を実施する。(中止)

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A ポスター応募者数	人	587	639	750	382
	B 標語応募者数	人	637	683	750	558
成果指標	C ポスターを提出した割合	%	72.2	78.8	90	47.1
	D 標語を提出した割合	%	78.3	84.2	90	68.8
事業費 計			90	96	96	82
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		90	96	96

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 遅延あり 【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(状況) R1実績と比較すると、ポスター応募者は31.7ポイント低下し、標語応募者は15.4ポイント低下した。 (原因) コロナ禍による休校措置の余波もあり、学校側の対応が難しかったことが影響していると考えられる。
--------	--	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	99-0309	実施計画	
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	

平成21年度以降99-0404及び99-0405を合せて統合

< 文書処理 >
文書の收受 文書の発送

< 職員管理 >
臨時職員の雇用・給与等管理・時間外勤務・出張の集計・報告
職員互助会事務

< 事業計画・報告 >
予算・決算
EMS・行政評価等

< その他の事務処理 >
財務会計処理、印刷製本 (申請書等)

< 物品管理 >
かご等集積所用物品、ごみ収集作業用物品、地域清掃用物品、不法投棄防止物品、リサイクル広場用物品等

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A						
	B						
	C						
	D						
事業費 計		千円	3,066	3,314	3,204	3,146	
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般	3,066	3,314	3,204	3,146	

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	---	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

ごみ減量庶務事務

[1166]

事業の位置づけ

一般会計

政策	05	環境と調和したまちづくり	事務事業コード	99-0310	実施計画	
施策	01	資源循環型社会の形成	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 環境課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>ごみ減量係の庶務事業課員</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>ごみ減量係の庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。</p>	<p>< 文書処理 > ...100時間 文書の收受(60時間) 文書の発送(20時間) 照会・依頼等の調査・報告(30時間)</p> <p>< 事業計画・報告 > ...300時間 予算・決算(100時間) 一般廃棄物処理事業調査(200時間)</p> <p>< 財務会計処理 > ...100時間</p> <p>< 印刷製本 > ...370時間 ごみ分別関係冊子作成(210時間) ごみ分別チラシ作成(20時間) 事業概要作成(110時間) ホームページ作成(30時間)</p> <p>< 物品管理(啓発物品等) > ...20時間</p> <p>< 各種会議等に関する庶務事業 > ...50時間</p> <p>合計 940時間</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A						
	B						
	成果指標	C					
		D					
事業費 計		千円	1,692	1,636	3,082	3,469	
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他	519			
			1,173	1,636	3,082	3,469	

R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	---	--

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-